

2026年3月27日

課題名：当院におけるトラスツズマブ デルクステカンにおける薬剤性肺障害の臨床経過

◆研究の目的と概要◆

当院では、トラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）投与患者さんにおける薬剤性肺障害（間質性肺疾患：ILD）/肺臓炎について調べています。本研究では、T-DXd投与後のILD/肺臓炎発症の有無やその臨床経過を明らかにし、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2022年1月1日から2025年6月30日までの間に、倉敷中央病院においてトラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）の投与を受けた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療、基礎肺疾患の有無、胸部放射線治療歴の有無、癌種、T-DXd投与開始日、T-DXd投与量、T-DXd投与回数、T-DXd最終投与日、ILD発症の有無、ILD発症日、ILD発症重症度、ILD最終投与から発症までの期間、ILD発症時症状、ILDのパターン・グレード、ILD治療経過、転帰、血液検査所見（WBC、好中球、リンパ球、CRP、LDH、KL-6、SP-D）の診療情報を使用します。

なお、本研究で新たに試料を採取することはありません。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

【倫理委員会承認日】2026/4/16以降

◆研究方法◆

本研究は、診療録に記載された情報を利用する後ろ向き観察研究です。2022年1月1日から2025年6月30日までの間に当院でT-DXdの投与を受けた患者さんを対象に、治療経過をカルテから後ろ向きに調査し、薬剤性肺障害（ILD）発症の有無およびその臨床経過について検討します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸器内科 研究責任者 天野 明彦

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(@を★に変換ください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明